

I. アジアの拠点都市を目指し福岡の活力を高める

ラグビーワールドカップ2019™ ラッピングバスお披露目式

9/3



ラグビーワールドカップ2019™福岡開催推進委員会(会長＝藤永憲一・福岡県商工会議所連合会会長)はラグビーワールドカップ仕様のラッピングバスお披露目式を試合会場となる東平尾公園博多の森球技場でおこなった。藤永会長は「ラッピングバスが福岡の街を走ることで、県民の皆さんへの大会の周知と、ますますの気運の醸成を期待したい」と述べた。ラッピングバスは来年の10月頃まで福岡市内の西日本鉄道の路線バスで運行され、油山観光道路や渡辺通、筑紫通などを走る。

II. 地域を支える商工業者の持続・成長に向けた取り組み

福岡イノベーション支援事業2018「IoTセミナー・ワークショップ・交流会」

8/8

当所は、(株)新産業文化創出研究所 代表取締役所長の廣常氏をコーディネーターに招き、セミナー、ワークショップおよび交流会を開催。それぞれ61名、18名、15名が参加した。当事業は企業のイノベーションを促進し、新しいビジネスを創出するため、「IoT」を切り口としたイノベーションの重要性や考え方に関する『気づき』を目的に開催。参加者からは「事業展開に向けた気付きがあった」、「発想訓練にもっと取り組んでみたい」といった声が聞かれた。



▲ワークショップの総括を述べる廣常氏

第1回福岡起業塾

8/18,19,25,26

当所は福岡起業塾を開催し、概ね1年以内に起業を目指す22名が参加した。期間中は、独立開業に必要な基礎知識や様々な起業・開業ノウハウをわかりやすく解説するとともに、事業の具体化に向けた指導を行った。最終日には参加者による事業計画のプレゼンテーションを行った。塾終了後も、事業の成功に向けて当塾講師とともに、当所経営指導員が継続的にサポートしていく。今後は、11月10日より第2回福岡起業塾、2月2日より女性起業塾を開催予定。



▲熱心に聴講する受講者

会社合同説明会

8/21

当所は、アクロス福岡で「会社合同説明会」を開催。2019年3月卒業の学生を中心に217名が来場した。本説明会は、地元中小企業の人材確保と地域における就業促進を図ることを目的として、本年度3回目の開催であり、福岡市内を中心に60社が出展した。企業にとって厳しい採用環境が続く中、出展した企業からは、「自社選考会に繋ぐことができた」、「事前準備を入念に行ったおかげで、学生とスムーズにコミュニケーションを取ることができた」といった声が聞かれた。



採用カンファレンス in福岡

9/6

当所は、天神スカイホールで「採用カンファレンス in 福岡～地方企業でも勝てる採用のノウハウ教えます！～」を開催。企業の採用担当者等66名が参加した。第1部では神戸大学大学院経営学研究科 准教授 服部泰宏氏が「採用学」についての基調講演を行った。続く第2部では服部氏に(株)i-plugin 代表取締役社長 中野智哉氏、(株)モザイクワーク 代表取締役 杉浦二郎氏を加えたパネルディスカッションで、ダイレトリクルーティングなど採用の最新動向や、新しい採用及び採用広報の方法論である「マイクロリクルーティング」の考え方等、地方の特性や企業規模の特性に沿った採用戦略について熱心に意見が交わされた。参加者からは、「自社のポジショニングを踏まえたうえでの採用戦略を練らなければならぬ」と実感した、「ナビサイト以外の活用も必要だと思った」といった声が聞かれた。



▲パネルディスカッションの様子

ワンストップ海外展開相談窓口開設記念セミナー

9/11

当所など、5つの海外展開支援機関で組織する福岡ワンストップ海外展開推進協議会は、「ワンストップ海外展開相談窓口開設記念セミナー」を開催。60名が参加した。明倫国際法律事務所 代表弁護士 田中雅敏氏による基調講演「中小企業の海外展開戦略の作り方と注意点」の後、協議会よりワンストップ海外展開相談窓口の支援メニューを紹介。参加者からは「海外展開戦略構築に必要なことを整理できた」、「様々なメニューを有するワンストップ体制が整っていて心強い」といった声が聞かれた。



▲田中氏の講演に熱心に耳を傾ける参加者

III. 信頼される福岡商工会議所(基盤の強化)

平成30年度 夏の会員交流会

8/6

当所は、市内ホテルで「夏の会員交流会」を開催し、会員、議員、役職員など約380名が参加した。開会挨拶で藤永会頭は、「是非この機会に会員相互の交流を深め、ビジネスに活かしていただきたい」と呼びかけた。会場内では、初の試みとして参加企業のパンフレットやポスターの設置、PR動画の上映を行った。参加者からは、「地元企業の代表者や接点が無かった異業種の方々と交流ができた」、「情報収集、人脈形成に役立った」といった声が聞かれ、名刺交換や情報交換など活発な交流が行われた。交流会に先立ち開催したトークショーでは落語家の立川生志師匠をゲストに迎え、会場は大いに盛り上がった。



▲様々な業種の会員が一堂に会し親睦を深めた



▲立川生志師匠



▲開会の挨拶を述べる藤永会頭

九商連 ベトナム商工会議所とMOU締結

9/14

九州商工会議所連合会(会長＝藤永憲一・福岡商工会議所会頭)は、ベトナム・ハノイ市においてベトナム商工会議所(ブー・ティエン・ロック会頭)と協力合意書(MOU)を締結した。九商連からは藤永会長をはじめ井田副会長(佐賀商工会議所・会頭)、岩崎副会長(鹿児島商工会議所・会頭)ほか5名が出席。藤永会長は締結式の挨拶で「今回のMOU締結をきっかけに、九州・沖縄地域とベトナムとの交流がさらに活発になることを期待する」と述べた。今回、九商連としての締結は、九州・沖縄のスケールメリットを活かした包括的連携により、78の商工会議所がベトナムとの関係構築や会員企業の販路拡大、投資等の経済交流および労働分野の人材交流などアジアに近い地の利を活かした積極的な海外展開の後押しとなることを目指している。



会議等

福商ビジネス倶楽部 8月例会

8/22

福商ビジネス倶楽部は、8月例会「ビジクラ納涼会2018」をアルマリアン福岡で開催。79名が参加し、参加者同士、活発な情報交換、名刺交換が行われた。また、参加者持ち寄りのプレゼント退会等の企画を行い、会場は大いに盛り上がった。参加者からは、「一体感があつた」、「和やかな会でとても楽しかった」等の感想が聞かれた。



福岡商工会議所女性会 9月例会

9/5

福岡商工会議所女性会(会長＝森純子・(株)如水庵 取締役副社長)は、女性会顧問(元会長)の株式会社博多石焼 大阪屋 取締役会長 西川ともゑ氏を講師に迎え、『旭日単光章を拝受して』をテーマに9月例会を開催。40名が参加した。西川氏は、ご自身の生い立ちから叙勲を受賞されるに至った経緯などについてエピソードを交えながら幅広く話をされた。また終了後には理事会の報告が行われた。



▲西川氏の話に熱心に聴く参加者

食料・水産部会 講演会・懇親会

9/19

当所食料・水産部会(部会長＝石坂博史・(株)ひよ子 代表取締役会長)は、福岡在住の漫画家うえやまとち氏、瀬口たかひろ氏、海猫屋氏に登壇していただき、座談会形式で「福岡の食の魅力」について、フリーディスカッションを行った。84名が参加した。座談会では、漫画に登場する飲食店の決め方や食の漫画を描くことになった理由等についてディスカッションされ、日頃聞くことのできない漫画家の活動についても話を聞くことができた。講演会終了後には部会会員間の交流を目的に講師を交えた懇親会を開き、70名が参加した。

